

# BSIJ-CPD情報システム

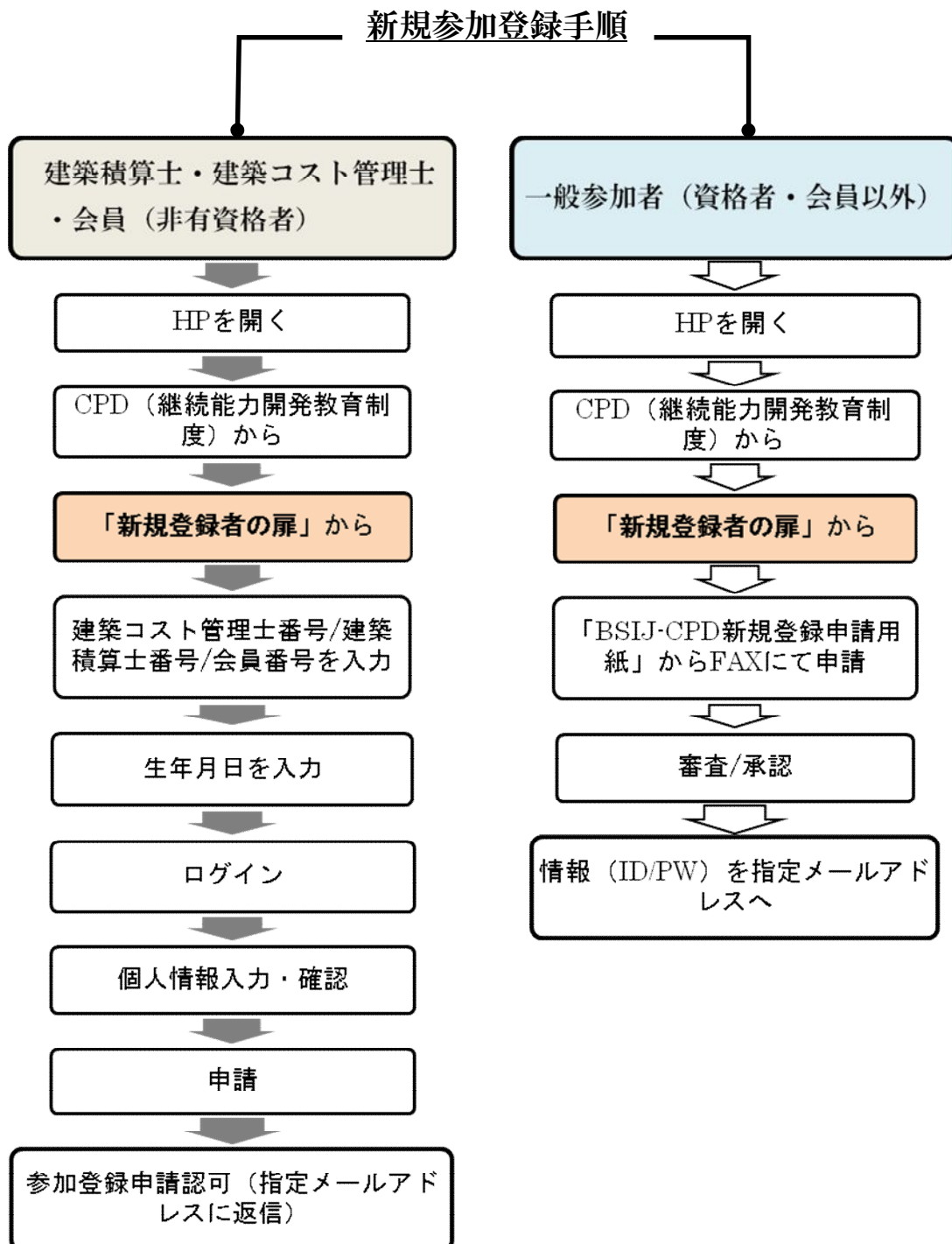
(CPD制度参加者用操作マニュアル)

(社) 日本建築積算協会

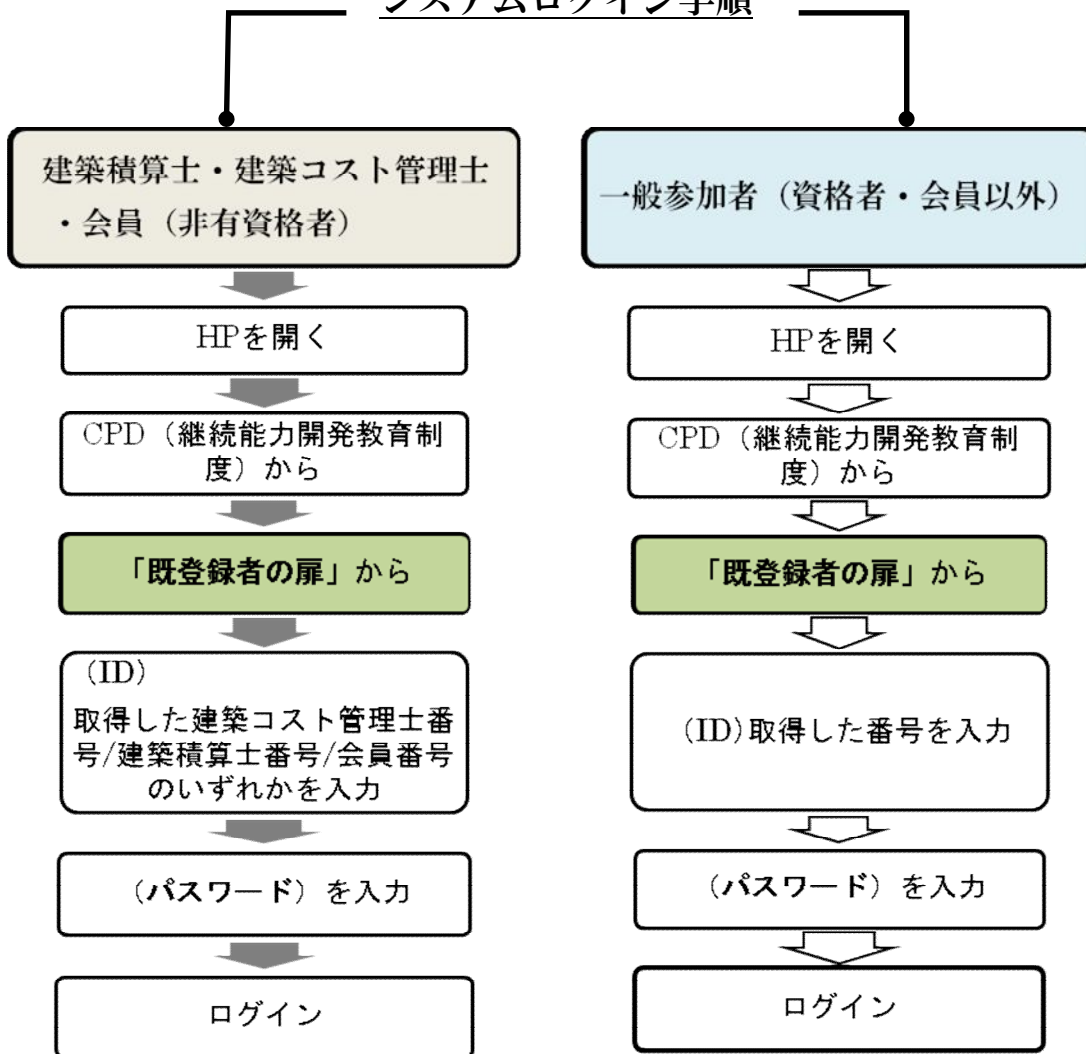
# 「BSIJ-CPD制度情報システム」操作マニュアル

この操作マニュアルは、日本建築積算協会が構築したBSIJ-CPD情報システムに参加する為の「CPD参加用操作マニュアル」です。参加者は初めに参加登録申請を行い、「BSIJ-CPD制度情報システム」に参画してください。操作及び入力方法について、順を追って説明致します。

初めに参加登録及びシステムログインの流れを紹介致します。



## システムログイン手順



## ■ 新規参加登録申請の方法

1. BSIJ ホームページ「CPD（継続的職能教育制度）」にポイントを合わせると  
**ブラサガリ項目**が現れますので「**新規登録者の屏**」をクリックします。

(ブラサガリ項目)

BSIJ-CPD
CPD 制度について
既登録者の屏
<b>新規登録者の屏</b>
操作マニュアル(参加者用)
申請用書類等
プロバイダーの屏
操作マニュアル(プロバイダー用)
BSIJ-CPD の分類と単位
自己申請における記述類型

2. 参加者は**会員番号、建築積算士登録番号、建築コスト管理士登録番号**のいずれかと生年月日を入力し「**ログイン**」ボタンをクリックします。

(拡大図)

ここを押下げ選択

ログインが必要です

「登録番号(建築コスト管理士番号・建築積算資格者番号・積算協会会員番号)のいずれかと「生年月日」を入力し、「ログイン」ボタンをクリックしてください。

登録番号  建築コスト管理士番号

生年月日

ログイン

※ 「登録番号」は6桁になるように入力をお願いします。

例：建築コスト管理士番号（5桁）「99999」の場合は、「099999」と入力してください。

※ 「生年月日」は西暦で入力してください。

例：生年月日が「1974年7月1日」の場合は、「19740701」と入力してください。

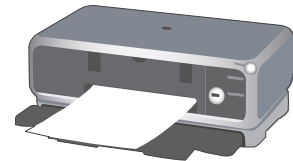
(確認・入力画面)

3. すでに登録してある各種の情報が画面に表示されますので、参加者は所定の項目を確認し、eメールアドレスを記入すると共に建築士（1級・2級・木造）を取得されている方はその登録番号を記入します。

入力を確認する。

4. 記入に間違いがないことを確認し「次へ」のボタンをクリックして下さい。事務局に送信されます。事務局で「審査」・「確認」を行った後、「申請したメールアドレス」にユーザーID とパスワードが送られてきます。これで参加登録申請は完了です。

控え(コピーorメモ)を取っておく。



(返信例)

CPD情報システム参加登録申請が認可されました。

以下の通りCPD情報システムへの参加登録が認可されました。

認可年月日:2006年10月1日  
利用期間:2006年10月1日~2030年3月31日迄  
ユーザーID:80M000000171  
パスワード:hikaru  
ヒント(質問):あなたのペットの名前は?  
(答え):ムツゴロウ  
お名前:積算 太郎  
※パスワードは大文字小文字を正確に入力してください。

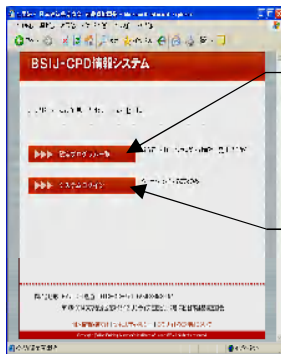
!!ご注意!!

もし、このメールの内容に覚えが無い方は、お手数ではございますが、下記CPD事務局までご連絡下さいませようお願いいたします。

問い合わせ先:BSIJ CPD事務局 TEL:03-3453-9591 FAX:03-3453-9597  
〒105-0014 東京都港区芝3-16-12 サンライズ三田ビル7階 (社)日本建築積算協会

## ■ CPD情報システムへのログイン方法

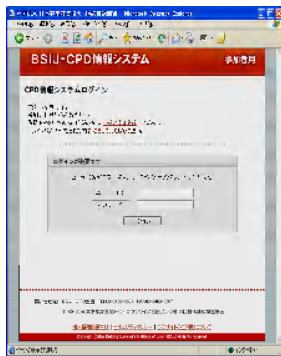
1. BSIJ ホームページ「CPD（継続的職能教育制度）」のブラサガリ項目「**既登録者の扉**」をクリックします。



▶▶▶▶ **認定プログラム一覧**  
現在認定されているプログラム情報の一覧が確認できます。

▶▶▶▶ **システムログイン**  
システムへのログインを行います。

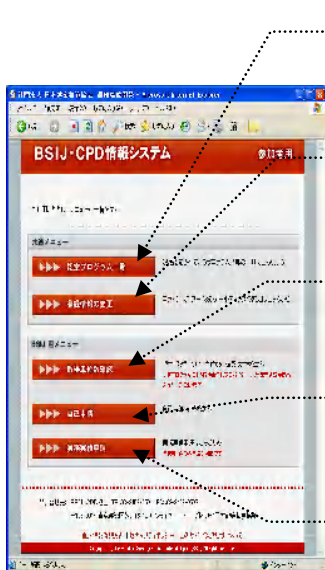
2. 「**システムログイン**」ボタンをクリックします。



3. 上記の画面にて、**ユーザーID**と**パスワード**を入力し、ログインボタンをクリックしてください。

入力例： 建築積算士の場合：**80E**000001234      建築コスト管理士の場合：**80M**000001234  
積算協会員（非資格）の場合：**80F**000001234

4. メニュー画面が表示されます。



▶▶▶▶ **認定プログラム一覧**  
ここでも現在認定されているプログラム情報の一覧が確認できます。

▶▶▶▶ **登録情報の変更**  
④ログインパスワード、メールアドレス等の変更をします。

▶▶▶▶ **取得単位数確認**  
①取得単位と自己研修申請の状況が確認できます。

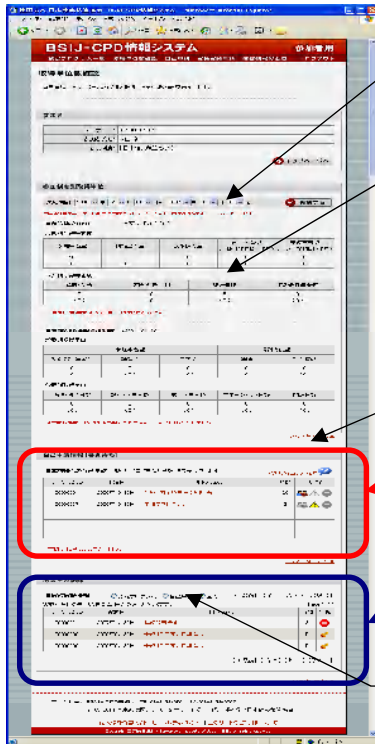
▶▶▶▶ **自己申請**  
②自己研修を申請します。

▶▶▶▶ **実務実績申請**  
③実務実績を申請します。

5. 以下番号順に説明します。

① 取得単位数確認

あなたの取得単位と自己申請の状況が確認できます。



「確認するプログラム実施年月日」  
プログラム実施期間を選択することが可能です。

プログラムの単位の取得状況が表示されます。  
上段:承認されたプログラムの単位数が表示されます。  
下段( )内:審査待ちのプログラム(不備又は否認されたプログラムを除く)の単位数が表示されます。

項目やアイコンなどの詳細説明も掲載されています。

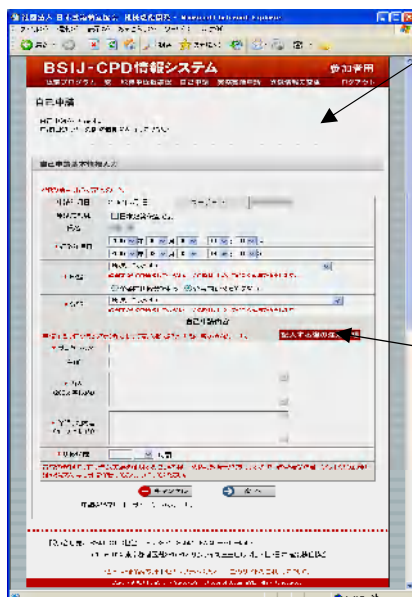
自己申請情報(審査待ち)

あなたの記録(履修履歴情報)

履歴情報の確認は 認定プログラム 自己申請  
全て のいずれかをクリックすると表示されます。

② 自己申請 (参加学習型・情報提供型・技術協力型・自己学習型)

あなたの実施したプログラムの申請を行います。



研修年月日や分野、形態、プログラム名、内容、修得した内容等を入力し、**[次へ]**ボタンをクリックします。  
必須項目に入力漏れがある場合は再確認の注意メッセージが表示されます。  
全て入力されていれば、確認画面が表示されます。  
**形態、分野についてはこのマニュアルの最終ページにも掲載されています。**

申請するプログラムの形態により、プログラム名、主催、内容、修得した内容の各項目に入力する内容が異なりますのでご注意ください。  
また、**記入する際の注意事項**のボタンをクリックして記入内容を確認してください。  
確認の上、**[次へ]**のボタンをクリックしてください。  
確認画面が表示されます。

(確認画面)

入力情報を確認し、「申請する」ボタンをクリックすると、自己申請完了です。

自己申請受付完了画面が表示され、「自己申請の登録を行いました。」と表示されます。

操作を終了する場合は、画面右上の「閉じる」ボタン又は、画面下の「終了する」ボタンをクリックして下さい。

### ③ 実務実績申請

あなたの実施した実務実績の申請を行います。


研修年月日や分野、形態、業務名、内容、修得した内容等を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。  
必須項目に入力漏れがある場合は再確認の注意メッセージが表示されます。  
全て入力されていれば、確認画面が表示されます。  
形態、分野についてはこのマニュアルの最終ページにも掲載されています。

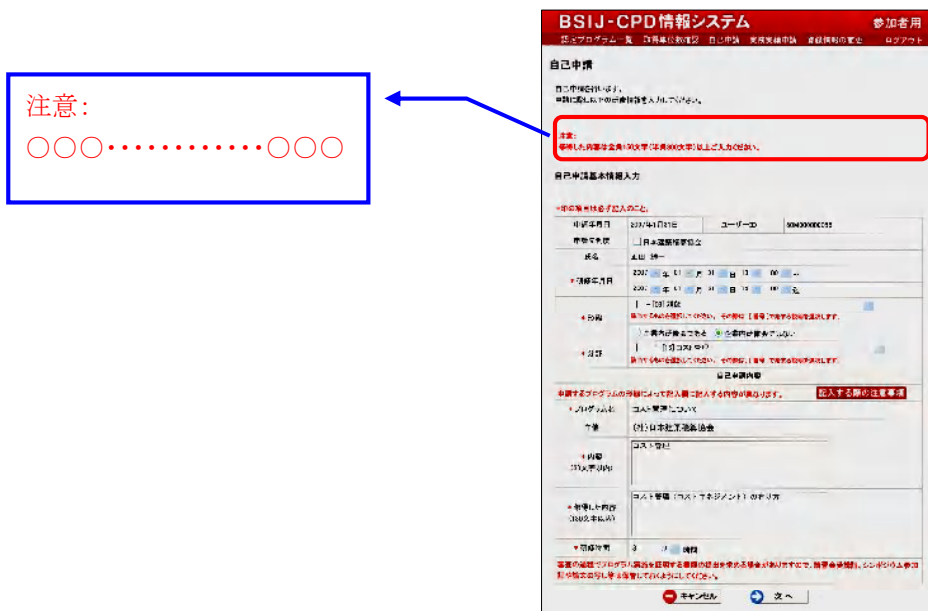
**[記入する際の注意事項]**ボタンをクリックして記入内容を確認してください。  
**「習得した内容欄」の文字数は、ここに記載されています。**

確認の上、「次へ」のボタンをクリックしてください。

「実務実績申請」での操作手順は、②自己申請と同じです。但し、完了画面の表示が「**実務実績申請の登録を行いました。**」と表示されます。

## ■ 自己申請に漏れがあった場合の注意事項の表示

自己申請及び実務実績申請時の入力（記述）に不備がある場合、 のボタンを押すと次の画面の上段に**注意：**として入力不備の内容が項目ごとに表示されます。注意事項に従って修正し、申請して下さい。




## ■ 自己申請後の承認、不備、否認について

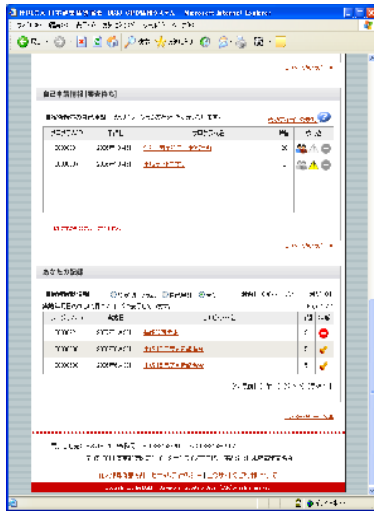
参加者が自己申請を終了し、手続き上、認定までには1ヶ月から2ヶ月の期間を要します。その後、結果は、「取得単位数確認」画面の「自己申請情報」欄にて確認する事が出来ます。

- ◆自己申請が承認された場合は  。
- ◆審査待ちの場合は  。
- ◆申請に不備があった場合は  。
- ◆申請が否認された場合は  等のマークが表示されます。

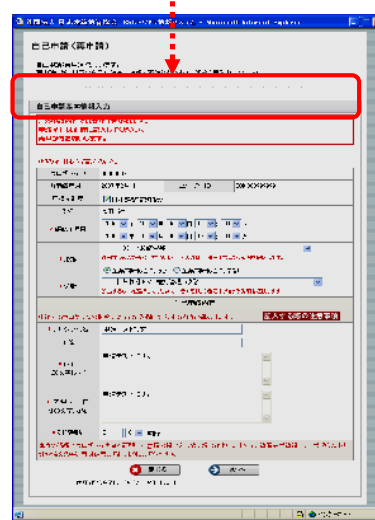
### ◆申請に不備があった場合：

「取得単位数確認」画面の自己申請[審査待ち]にて申請不備のアイコンが表示された場合、該当するプログラム名を押し下げると「自己申請（再申請）」画面が表示され、画面上部に**申請不備理由**が表示されますので指摘された内容を確認し、訂正の上、**再申請**を行って下さい。

「取得単位数確認」画面



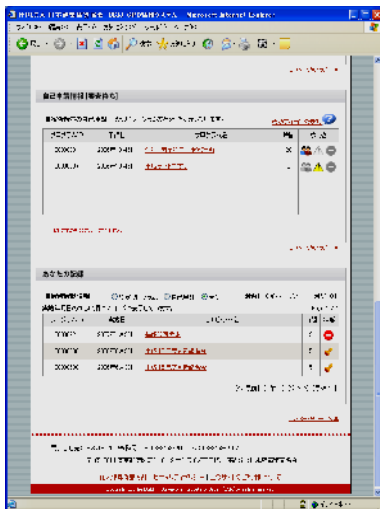
自己申請（再申請）画面



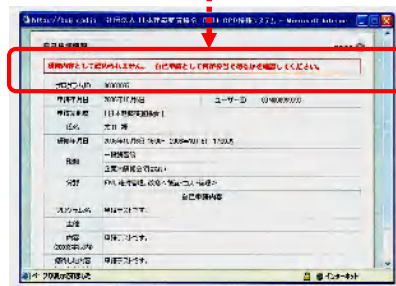
◆申請が否認された場合：🚫

上と同じ様な手順で該当するプログラム名を押し下げると、**申請否認理由**が示され、再申請は出来ません。

「取得単位数確認」画面



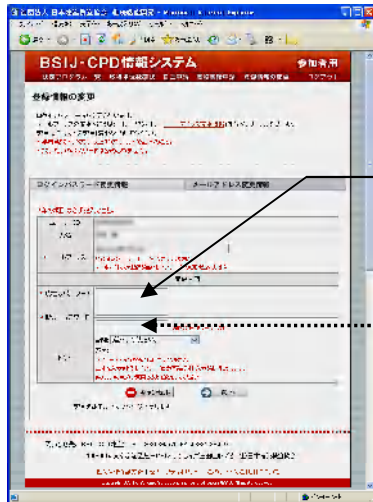
申請否認理由



④ 登録情報の変更（ログインパスワードの変更）

あなたのログインパスワードを変更します。

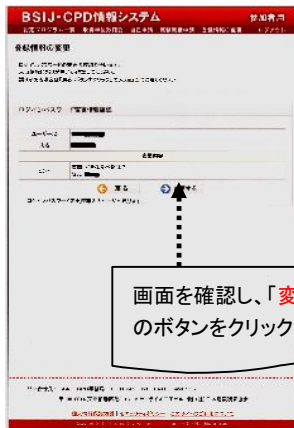
ログインパスワードを忘れてしまった場合は再設定が可能です。その際、メールアドレスが必須となりますので、パスワードを変更する際はメールアドレスを登録してください。



現在のパスワード、新しいパスワード、ヒント等を入力してログインパスワードを変更します。

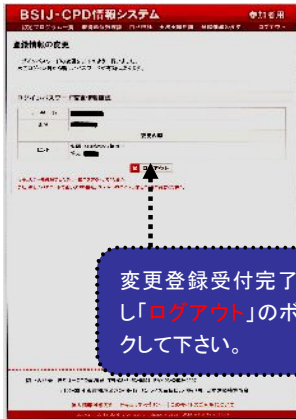
- ・ヒント欄の質問を選択してください。
  - ・答えを入力してください。
- 入力を確認の上「次へ」のボタンをクリックして下さい。

確認画面



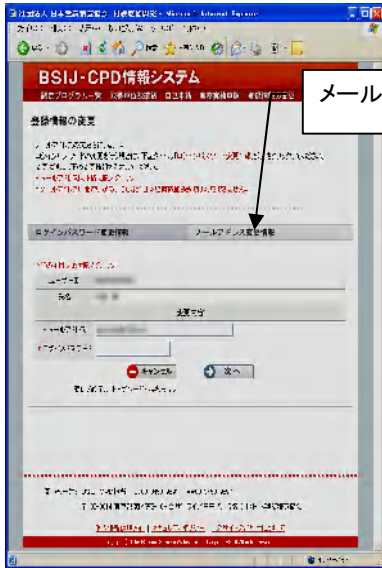
画面を確認し、「変更する」のボタンをクリックして下さい。

完了画面

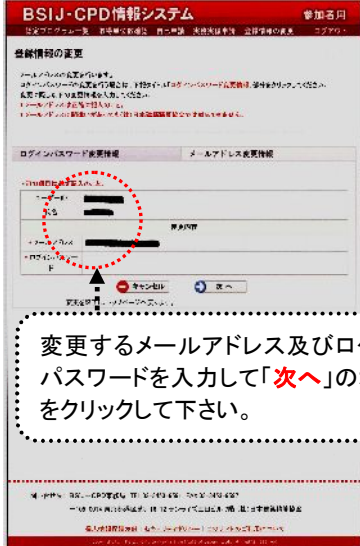


変更登録受付完了画面を確認し「ログアウト」のボタンをクリックして下さい。

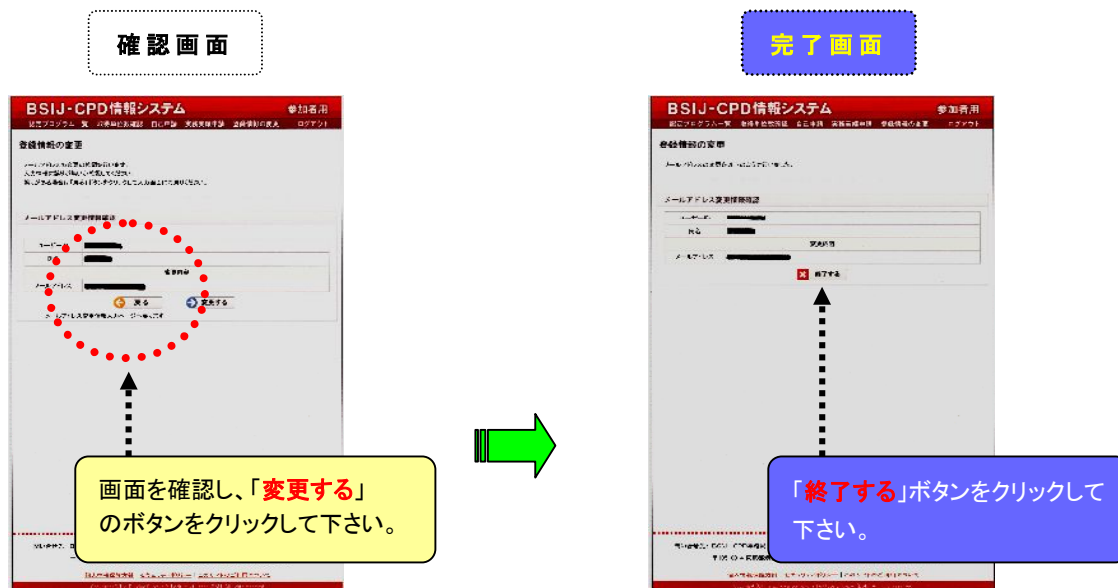
⑤ 登録情報の変更（メールアドレスの変更）  
あなたのメールアドレスを変更します。



メールアドレスを変更します。



変更するメールアドレス及びログインパスワードを入力して「次へ」のボタンをクリックして下さい。



## ⑥ ログインパスワード忘れた場合

※ログインパスワードを忘れてしまった場合の手順を説明します。

1. 協会本部事務局 CPD 担当者に電話にて問い合わせ下さい。
2. 問い合わせの時、個人情報保護の為に、資格者登録番号・生年月日・ユーザーID等により本人であることが確認出来ましたらお知らせします。

## 自己申請・実務実績の〔形態と分野〕一覧

### 〔形態〕

#### 1. 参加学習型

- └ 1-2. 講習会
  - | └ [03] 一般講習等
    - | | 協会主催の講習会、研修会の受講(他団体との共催を含む)／
    - | | 協会主催の長期型研修の受講(通学)／外部プログラムによる
    - | | 講習・研修の受講
  - | └ [04] 講演会・シンポジウム
    - | | 講演会・シンポジウムへの参加／大学等の公開講座の受講
  - | └ [05] その他
    - | | 全国大会等
- └ 1-3. 見学会
  - | └ [06] 見学会(国内)
    - | | 現場見学会への参加
  - | └ [07] 見学会(国外)
    - | | 海外視察
  - | └ [08] 海外調査等
    - | | 協会派遣の海外調査／協会派遣の国際会議への参加／官公庁
    - | | 依頼の海外調査、国際会議等参加／他団体依頼の海外調査、
    - | | 国際会議等参加

#### 2. 情報提供型

- └ 2-1. 講師
  - | └ [09] 講師
    - | | 講習会、研修会等の講師／講演会・シンポジウム等の講師、
    - | | パネリスト等／大学、専門学校等の講師
  - | └ [10] 論文等発表
    - | | 論文、調査研究報告等の発表
- └ 2-2. 社会貢献
  - | └ [11] 社会貢献活動
    - | | 専門知識・技術を生かした社会貢献

#### 3. 技術協力型

- └ [12] 執筆活動
  - | 専門誌原稿執筆／学術論文執筆
- └ [13] 委員会活動
  - | 協会本・支部役員会、委員会等の活動／他団体委員会活動
- └ [14] 委員会活動
  - | 協会本部・支部総会
- └ [15] 論文等審査・査読
  - | 論文等の審査・査読
- └ [16] その他

#### 4. 自己学習型

- └ [17] 専門雑誌購読「建築と積算」
  - | 協会会誌「建築と積算」の購読
- └ [18] CPD認定記事による学習
  - | CPD認定記事が掲載されている雑誌の購読
- └ [19] 専門雑誌購読
  - | その他団体等の会誌・機関紙の読書
- └ [20] 専門図書による勉学
  - | 専門図書による自己研修
- └ [21] その他

#### 5. 実務実績型

- └ [22] 実務実績
  - | 建築生産過程における積算、コスト管理にかかわる業務実績
- └ [23] 技術実績
  - | 技術開発、技術活用、調査研究等による技術実績
- └ [24] その他

[分野]

**自己申請・実務実績**

**1. 倫理・法令分野**

- └ [01] 倫理
- └ [02] 法律、規準、基準、規格、建築紛争
- └ [03] その他

**2. 設計・監理分野**

- └ [04] 計画系
  - | 建築意匠、建築計画、建築材料、街づくり、計画系その他
- └ [05] 構造系
  - | 力学・動力学、構造解析、構造材料、各種構造学、基礎構造、
  - | 地震・耐震工学、構造設計法、耐震診断、補修・補強技術、
  - | 構造系その他
- └ 設備系
  - | └ [06] 空調
  - | └ [07] 衛生
  - | └ [08] 電気
  - | └ [09] 全般
  - | └ [10] その他

**3. 施工管理分野**

- └ [11] 建築系
- └ [12] 設備系

**4. マネージメント分野**

- └ 生産・管理
  - | └ 積算・コスト管理
    - | | └ [13] 企画・事業計画
    - | | └ [14] CM、PM
    - | | └ [15] 積算(基準)
    - | | └ [16] コスト管理
    - | | └ [17] FM、維持管理、改修
    - | | └ [18] 資格(資格試験・更新講習)
    - | | └ [19] その他
  - | └ [20] 企画・事業計画
  - | └ [21] CM、PM
  - | └ [22] RM
  - | └ [23] 品質保証
  - | └ [24] 安全管理
  - | └ [25] コンカレント設計
  - | └ [26] ISO
  - | └ [27] その他
- └ [28] 事務所等運営
  - | 企業・事務所運営、保険・保証制度、契約、訴訟、その他

**5. 関連分野**

- └ [29] 関連分野
  - | 建築論、建築史、技術動向、コンピュータソフトウェア、工学技術に
  - | 関する外国語、土木、都市計画・保存、景観、福祉、環境、エネルギー、
  - | リサイクル、学術・技術論、芸術・文化、化学、物理、機械、電子、その他